

【小学校】	広沢中学校区		桜木中学校区		【中学校】	広沢中学校区		桜木中学校区	
ケース ①	第5回検討委員会 (令和7年6月26日開催)	○ (賛成意見多数)	第5回検討委員会 (令和7年7月4日開催)	☆ (ケース②を含め検討)	ケース ①	第5回検討委員会 (令和7年6月26日開催)	☆ (ケース②を含め検討)	第5回検討委員会 (令和7年7月4日開催)	○ (賛成意見多数)
	第6回検討委員会 (令和7年11月13日開催)	○ (賛成意見多数)	第6回検討委員会 (令和7年10月29日開催)	1回目は○、2回目は時期尚早		第6回検討委員会 (令和7年11月13日開催)	○ (賛成意見多数)	第6回検討委員会 (令和7年10月29日開催)	○ (賛成意見多数)
<p>【選択した理由】</p> <p>○位置的なバランスを見ると神明小の方が良いが、確保できる多目的教室数は広沢小の方が多い。小学生にとっては学習環境が整っていることを第一として方向性を選んでいくと良いと思う。[議事録P.3下段]</p> <p>○(広沢こども園の環境を見ると)隣に小学校があって、子供たちも段々と心の準備が出来るので、それが良いという保護者からの意見も聞いている。2回目の統合は広沢小とするか、または、少し先なので、これからの児童数の推移を注視しながら、統合校について考えていけたら良いように思っている。[議事録P.4上段]</p> <p>○当初のとおり、ケース①を選択するという形で方向性を出すのも良いように思う。令和29年度の統合では、統合校を広沢小とした場合、多目的教室は3教室確保できる推計になっているのに対し、神明小では、1教室しか確保できない推計になっている。[議事録P.15上段]</p>		<p>【選択した理由】</p> <p>○令和13年度以降推移はあくまで、予想。クラス編成についても国の教育制度が変わるかもしれないので、今後の状況を注視していき、2回目の統合についてはもう少し様子を見て良いと思う。[議事録P.6下段]</p> <p>○広沢小との2回目の統合については、あと20年以上先のことで想像がつかないというのが実感です。2回目の統合年度に近くなった頃に、その時の状況で話し合ってもらえれば良いように思う。[議事録P.7中段]</p> <p>○約20年後の統合を今の時点で判断するのは時期尚早に感じる。ただし、検討をやめるのではなく、念頭に置きながら水面下で動いていく必要があると感じている。[議事録P.8中段]</p>		<p>【選択した理由】</p> <p>○保護者の中には、通学に関して心配している人もいるが、将来の高校進学のことを考えれば、桜木中までの距離なら大丈夫という方や、今から高校へ通う練習になると前向きな方もいる。[議事録P.16中段]</p> <p>○校庭の広さのほか、地域的にも広沢・桜木地区の中心に近い点、将来的に、旧桐生市内に中学校が2校しか残らないとすると、地理的に考えて桜木が良いと思う。[議事録P.16下段]</p> <p>○学級数の減少により、専門教科の先生が足りなくなるのが一番の問題であり、場所の議論よりもっと切迫した状況にある。[議事録P.16下段]</p> <p>○広沢地区として、広沢中に通う子供たちのことを考えるのであれば、単学級が生じてしまうため、できるだけ早く、他の学校の統合よりも後回しにならないように、桜木中の校舎を使って統合する方向に気持ちが傾いている。[議事録P.17下段]</p>		<p>【選択した理由】</p> <p>○どちらに統合しても、交通の面は行くか来るか、何を使うか使わないかの違い。子供たちのより良い環境をより早く整えることを念頭に置いた場合、当初案の令和12年度の桜木中でスタートした方が良いのではないかと考える。[議事録P.12下段～P.13上段]</p> <p>○通学距離のことを考えると、広沢中の方が良いと思うが、校庭などのことを考えると、教育環境的に子供が楽しく部活動が出来るのは桜木中のように感じる。[議事録P.13下段]</p> <p>○子供の教育環境を優先に考えるということがこの検討委員会の目的なので、データから見て、中学校に各学年3クラス必要なのであれば、統合までの期間が早い、令和12年度に(桜木中で)統合した方が良いように思う。[議事録P.15下段]</p>			
ケース ②	第5回検討委員会 (令和7年6月26日開催)		第5回検討委員会 (令和7年7月4日開催)		ケース ②	第5回検討委員会 (令和7年6月26日開催)		第5回検討委員会 (令和7年7月4日開催)	
	第6回検討委員会 (令和7年11月13日開催)	× (賛成意見なし)	第6回検討委員会 (令和7年10月29日開催)	1回目は○、2回目は時期尚早		第6回検討委員会 (令和7年11月13日開催)	△ (賛成意見若干名)	第6回検討委員会 (令和7年10月29日開催)	△ (賛成意見若干名)
<p>【選択した理由】</p> <p>○上に同じ。</p>		<p>【選択した理由】</p> <p>○上に同じ。</p>		<p>【選択した理由】</p> <p>○桜木小学校区の相生地区に隣接している地域は、相生中へ通う方が近いように思う。渡良瀬川を挟んで、西側の地域に相生中と広沢中を残すというイメージが、なんとなく自分の中では出ている。[議事録P.13中段～下段]</p>					
<p>○小学校の統合を単独で考えるのではなく、中学校と併せて考え、例えば、小学校が広沢小、中学校が桜木中になった場合、広沢中の敷地を広沢小で活用したり、小学校が神明小、中学校が広沢中になった場合、広沢小の敷地を広沢中で活用する、という考え方も一つの方法としてあるのではないかと考える。[議事録P.4下段]</p> <p>○地域協議会の会長もおっしゃっていたように、子供のため、児童のため、生徒のためという部分を大前提として、協議を進めていく必要がある。そういう部分から考えても、なるべく早く結論を出して進めていただきたいと思う。[議事録P.11上段]</p>		<p>○(一つの施設として)広沢小・中の両方の校舎の活用ができ、校庭も活用できるのならば、それを含めての検討も必要もあるように思う。[議事録P.5下段]</p> <p>○(当時、)統合される昭和、西中、南中の三つの地域で一つずつ痛みを感じる代わりに良い学校にしようという思いで、中央中が誕生した。地域間の痛み分けもフェアな立場に立てば考えられるという気がする。[議事録P.6上段]</p> <p>○学校の中に放課後児童クラブがあるのは、この地域では自然なことかもしれないが、校外の施設を利用することも一つの案としてあるように思う。[議事録P.8下段～P.9上段]</p>		<p>その他</p>		<p>○広沢中は、令和11年度から単学級が出る推計である。現在も特別に先生を3名増やしてもらっているが、来年度も同じように増員してもらえるかは分からない。場合によっては専門教科外の先生が教える状況も出てくるが、それが子どもたちのためになるかという、そうでない部分もあると思う。地域に学校があることは、当然ベストだと思うが、実際に生活している生徒のことを考えると、それは厳しいのではないかと考える。[議事録P.10中段]</p> <p>○どちらの地域も学校を残したいという気持ちが強いと思うので、例えば、それぞれの地域で小学校が統合校になった場合は、もう一方の地域が中学校の統合校となるような方法もあると思う。[議事録P.16上段]</p> <p>○(中学校の統合校を桜木中とする場合)中学校は桜木地区なので、小学校の最終的な統合校は広沢小でお願いしたい。そうしないと広沢地区から学校がなくなってしまう。[議事録P.17下段～P.18上段]</p>		<p>○桐生市内で色々な活動をしていく際、他の中学校との交流等も考えていくことになる。単に通学距離だけでなく、そういった交流まで含めて考えていくことによって、場所の考え方も変わってくると思う。[議事録P.11中段～下段]</p> <p>○桜木中、広沢中両校において、スクールゾーン対策委員会の拡大版を計画し、校区が広がった場合の危険性についての認知を広め、関係部署との連携を含めた土台作りを進めていくようなステップを踏むことが良いのではないかと感じる。[議事録P.12下段]</p> <p>○隣接する広沢小と広沢中を一つの学校として、小学校で使うのか、中学校で使うのか、それによって、選択肢が一つになる。例えば、中学校で隣接する広沢小を使うのであれば、小学校の統合校は必然的に神明小になるし、小学校で広沢中を使うのであれば、中学校の統合校は必然的に桜木中になる、というように考えることも、検討材料になると思っている。[議事録P.15下段]</p>	